

「図画工作」

エコロジカルアート・JAPAN 代表 笹井 弘

要約

図画工作は、作品制作を通して、幼児教育における造形表現を全体的・包括的にとらえることができる保育者としての視座と豊かな感性を育てる。また、さまざまな表現内容や造形素材を経験することで造形の基礎的知識と技術の習得を目的とする。

幼児期における造形活動は心身の発達と深く結びついており、知性や感性と言った分類だけではなく、造形表現を人間発達全体のありようの一つととらえる。その意味において、幼児が表現したいことを自由に思いのまま表現させることで喜びと自信をもたせる。また、美しいものに興味や関心をもたせることで感性を豊かにする。そのための造形表現に必要な、さまざまな材料や用具の扱いにおいて、適切な援助や指導が出来るようにする。

指導内容

<演習その1：パラパラまんが> (写真1～3)

内容：1、時間の経過に伴い変化する形や色、話の展開などをマーカーや色鉛筆などを使用し楽しみながら制作する。

2、お互いの作品を楽しむ。



(写真1：変わる形・80コマ)



(写真2：小学6年生作品・80コマ)

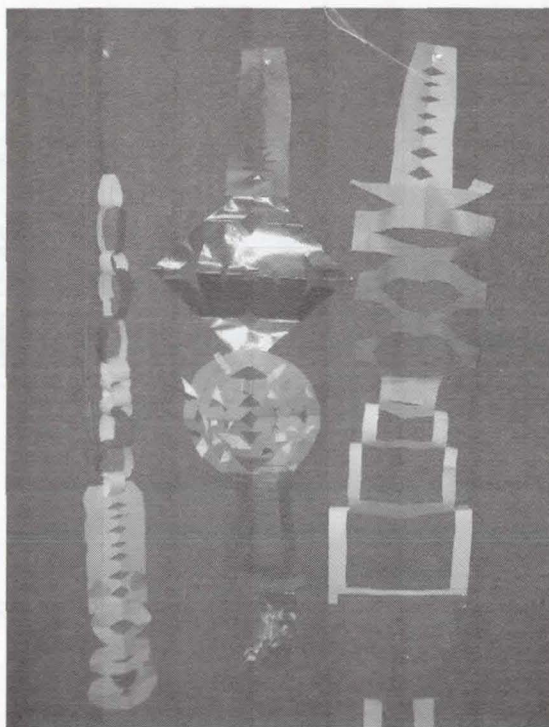


(写真3：小学1年生作品・80コマ)

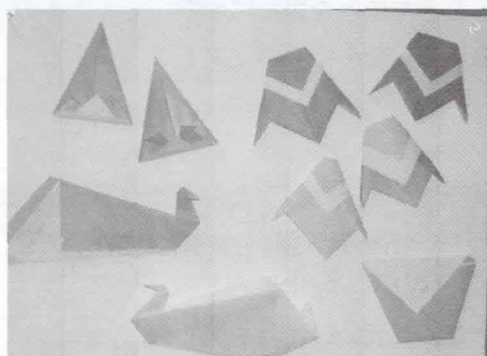
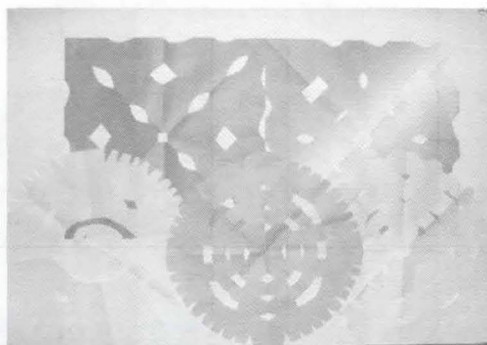
＜演習その2：吊す飾り・貼る飾り＞（写真2，写真3）

内容：1，室内空間の飾り付けや行事向けの吊す飾りを色紙や発砲スチロールなどで制作し、表現方法と道具の使い方などを習得する。

2，壁面装飾用飾りを色紙や彩色画用紙などで制作し、表現方法や道具の使い方などを習得する。



（写真2）



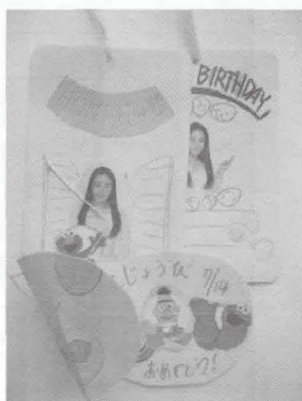
（写真3）

＜演習その3：誕生日カードとプレゼントの制作＞（写真4，写真5）

内容：1，カードの素材とデザインを工夫し制作する

2，素材と内容を考えてプレゼントを制作する

3，ラッピングをする



（写真4：誕生日カード）



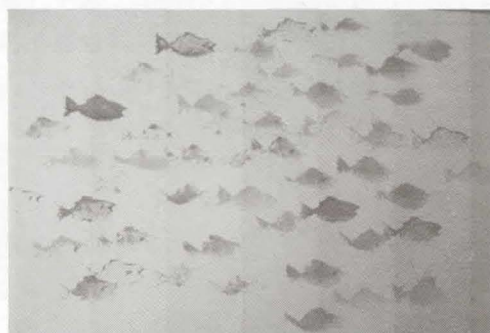
（写真5：指人形・花束などのプレゼント）

<演習その4：版画> (写真6～13)

内容：スタンプ版画・スチレン版画・紙版画・タック版画の制作



(写真6：スタンプ版画)



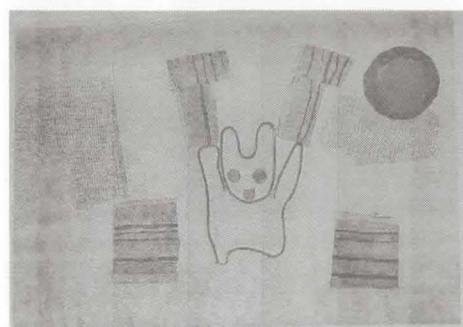
(写真7：スタンプ版画)



(写真8：スチレン版画)



(写真9：スチレン版画)



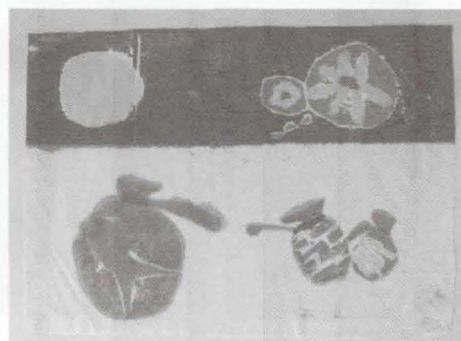
(写真10：小学2年生・紙と紐版画)



(写真11：小学6年生・紙と紐版画)



(写真12：小学5年生・タック版画)



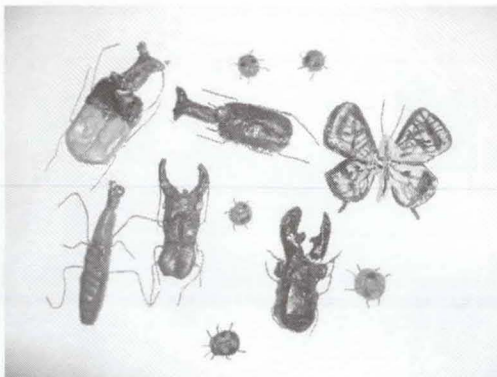
(写真13：小学2年生・タック版画)

<演習その5：粘土で作る・水彩で描く> (写真14～18)

「虫の目になって」

内容：1，好きな昆虫を紙粘土で制作・着彩することで粘土素材を経験する。

2，虫になった気分で普段経験することが無い視点から見たり、或いは空想して風景・人物・物などを水彩で描く。制作を通してイメージの大切さや描画材、特に水彩絵の具と道具の使い方を習得する。



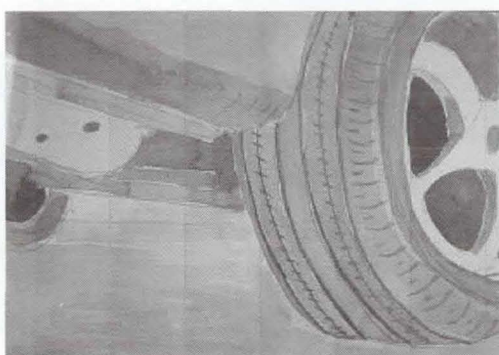
(写真14：小学1年生～5年生・粘土と針金製昆虫)



(写真15：空想／樹の穴の中から)



(写真16：空想／大空から)

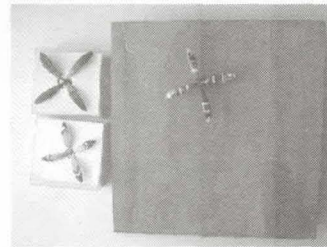
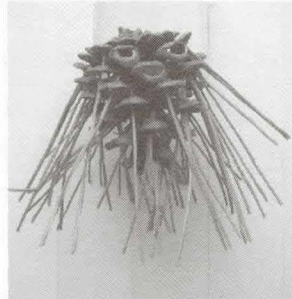
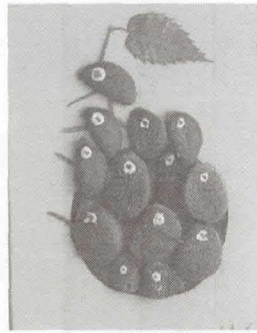


(写真17：道路から)

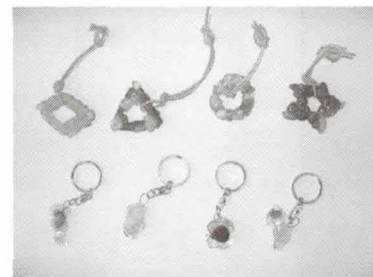
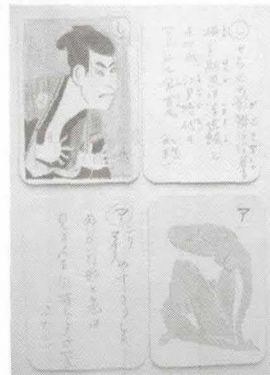


(写真18：小学4年生・樹の下から)

<演習その6：造形素材の提示と自由制作>



<自然物（柿の種・落ち葉・蟬・枝・ユリノキ・椿の種・松笠・つくばねなど）の作品例>



<紙・色

紙・紙粘土・土粘土・廃ガラスなどの作品例>

<参考資料・図書>

- 1, 幼稚園教育要綱（文部科学省）
- 2, 図画工作学習指導書（開隆堂）
- 3, 保育内容 造形表現の指導（村内哲二編著／建帛社）
- 4, 造形表現 理論・実践編（花篤 實著・他／三晃書房）